



2024 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社第四北越フィナンシャルグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 殖栗 道郎
(コード番号：7327 東証プライム)
問 合 せ 先 経営企画部長 三島 康人
電 話 番 号 (025) 224 - 7111 (大代表)

政策保有株式の縮減目標の上方修正について

当社は、本日開催の取締役会において、企業価値向上に向けた資本効率の更なる向上および財務体質の強化等を図るため、下記の通り、政策保有株式の縮減目標を上方修正し、コーポレートガバナンス・コードの趣旨を踏まえた政策保有株式の縮減を一層進めてまいりますのでお知らせいたします。

記

1. 変更内容

変更後	現行
2020 年度（第四北越銀行が合併により誕生した年度）から第三次中期経営計画の最終年度まで（2021 年 3 月末～2027 年 3 月末まで）に、第四北越銀行が保有する政策保有株式を 200 億円（簿価）縮減する。	2020 年度（第四北越銀行が合併により誕生した年度）から 5 年間（2021 年 3 月末～2026 年 3 月末）で第四北越銀行が保有する政策保有株式を 100 億円（簿価）縮減する。

2. 変更理由

当社は、子銀行の第四北越銀行が保有する政策保有株式について、コーポレートガバナンス・コードの趣旨を踏まえた「政策保有株式の保有に係る基本方針」を定め、個別銘柄ごとに保有意義を検証したうえで、縮減を進める方針としております。

これまで投資先との対話による縮減を進めてきた結果、昨年 5 月に公表した目標である簿価 100 億円の縮減を前倒しで達成する目処がついたことから、資本効率の更なる向上および財務体質の強化等を図るため、縮減額を 200 億円（簿価）へ上方修正することといたしました。

政策保有株式の縮減にあたっては、取引先を取り巻く経営環境などを十分に考慮しながら、当社の方針をご理解いただけるよう、引き続き取引先との丁寧な対話を行ってまいります。

以上

（ご参考）第四北越銀行が保有する政策保有株式の簿価の推移および縮減額目標

